

## 2017 台北国際旅展にて「ベスト ITF テーマ賞」を受賞！

～アジア最大級の台湾の旅行博覧会で 羽田空港のブースが初めての受賞～



国内48路線を提灯でデザイン

縁日をテーマに和食をアピール

東京国際空港ターミナルは、アジア最大級の旅行博「2017 台北国際旅展 (ITF)」に、羽田空港をPRするブースを初めて出展し、「Best ITF Theme Award」を受賞しました。

ブースデザインは、日本の「縁日」をテーマにし、空港内の和食店舗のサンプルセットで記念撮影をして頂いたり、ガチャガチャ、ヨーヨー釣り、スーパーボールくじなどで来場者に楽しんで頂きました。

アジア最大級の旅行博である、台北国際旅展 (Taipei International Travel Fair 【ITF】) は、2017年10月27日(金)～30日(月)の4日間の開催で、過去最高の約36万7千人のご来場がありました。

今年は、68か国、950団体、1,650ブースの出展があり、「Best ITF Theme Award」は、その中から5ブースが表彰され、142の日本ブースからの受賞は唯一羽田空港のみでした。

当社は、海外の人々が日本へ、そして羽田空港を利用したいと思っていただけるよう、昨年9月から、広州、バンコク、クアラルンプール、北京、ジャカルタなど、世界各都市にて開かれる旅行博に出展しています。羽田空港の施設やサービスだけでなく、日本各地の魅力ある観光スポットを映像などで紹介し、国内48路線がある羽田から各地への乗継が大変便利であることを積極的にPRしました。

これからも、様々なシーンで、日本の素晴らしさや羽田空港の利便性を世界にアピールして参ります。

